

試用版・無償版・個人版の比較表

制限事項	試用版	無償版	個人版
要素数	制限無し	3000要素(3次元) 500要素(2次元)	3000要素(3次元) 500要素(2次元)
含まれるパッケージ	基本パック+各追加オプション 各追加オプションは申し込みフォームにて選択していただく必要があります	基本パック+応力拡張オプション 磁場拡張オプション、電磁波拡張オプション、高速化オプション、熱流体オプション、CADトランスレータオプションは含まれません	基本パック オプション機能は含まれません
プロジェクトの保存/読み込み	制限無し	プロジェクトの保存 ・ボディ数3個以下 ・面数30個以下 ・複数の解析モデルが存在する場合はカレントモデルのみ ・ <u>保存時に履歴削除</u> プロジェクトの読み込み ・制限なし	プロジェクトの保存 ・ボディ数3個以下 ・面数30個以下 ・ <u>モデル作成中においても上記制限を超える場合はコマンド実行不可</u> ・複数の解析モデルが存在する場合はカレントモデルのみを保存 プロジェクトの読み込み ・制限なし
解析結果の保存/読み込み	制限無し	制限無し	制限無し
CADデータのインポート/エクスポート	インポート ・Parasolid ・DXF エクスポート ・Parasolid ・DXF ※CADトランスレータオプションを追加することで、その他のフォーマットも対応可能です。 詳しくはこちらのCAD変換機能をご覧ください。	インポート ・Parasolid ・DXF エクスポート ・不可	インポート ・Parasolid ・DXF エクスポート ・不可

無償版→個人版の変更点

要素数の制限は変更なし

応力拡張オプションは除外されました。

ボディ数や面数やカレントモデルのみ保存の仕様に変更なし

履歴を保存できますので、保存したモデルで履歴編集やパラメトリック解析が可能になりました。履歴保存を可としたため、モデル作成途中においてもボディ数と面数の制限があります。

個人版から64bit版になりましたので規模の大きい解析結果を開きやすくなりました。

変更なし

試用版・無償版・個人版の比較表

試用版・無償版の制限事項

制限事項	試用版	無償版
マクロ機能	制限無し	動作可 ただし、マクロファイル(.bas)の出力はボディ数が3個以下、面数が30個以下の場合のみ可。 Femtet無償版は32bit版であるため、マクロを動作させるExcelまたはPythonも32bit版に限定されま す。
使用期限	お申し込みいただいた日から2ヵ月後まで	2023年12月15日まで
利用対象	法人または団体に所属の方のみ ※審査の結果ご利用をお断りする場合がございます。	法人または団体に所属の方に加え、個人での利用可能

※試用版（正式版）Femtetと無償版Femtetは同一のPCにインストールすることはできません。
例えば無償版がインストールされているPCでは、無償版をアンインストールしなければ試用版をインストールすることができません。

個人版	無償版→個人版の変更点
動作可 ただし、マクロファイル(.bas)の出力はボディ数が3個以下、面数が30個以下の場合のみ可。	個人版から64bit版になりましたのでExcel,Pythonの64bit版でマクロ動作可能になりました。
インストールして起動後1年間	いずれのタイミングでインストールしても1年間有効となりました。
法人または団体に所属の方に加え、個人での利用可能	
試用版、正式版のFemtetがインストール済みのPCにもインストール可能 テクニカルサポート対象外	正式版との同時インストールが可能となり、ビューワーとしての使い勝手が改善されました。